



2023年3月期
第2四半期決算説明資料

東証スタンダード市場：証券コード5217



テイクオーツ株式会社

1. 2023年3月期第2四半期決算
2. 2023年3月期業績予想
3. トピックス



▲蔵王工場



▲蔵王南工場

1. 2023年3月期第2四半期決算

- (1) 実績ハイライト (連結)
- (2) 経営成績 (連結)
- (3) 経営成績 (単体)
- (4) 売上推移 (連結)
- (5) 製品別売上高 (連結)



▲本社

1. 2023年3月期第2四半期決算

(1) 実績ハイライト (連結)

半導体需要は引き続き拡大

中国第三工場の生産寄与を含む
工場の高稼働に伴う量産効果

為替が円安方向に推移



▲杭州泰谷諾石英有限公司 第三工場

売上高
計画達成率

117.0%

営業利益
計画達成率

131.5%

営業利益率

20.9%

- ◇売上高・利益ともに過去最高額を更新
- ◇受注残高も過去最高レベルの水準で推移

(2) 経営成績（連結）

（単位：百万円）

	2022年3月期第2四半期		2023年3月期第2四半期	
	実績	増減率	実績	増減率
売上高	7,599	+22.7%	9,863	+29.8%
営業利益	1,548	+21.4%	2,065	+33.4%
経常利益	1,507	+18.0%	2,332	+54.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,019	+16.3%	1,533	+50.3%

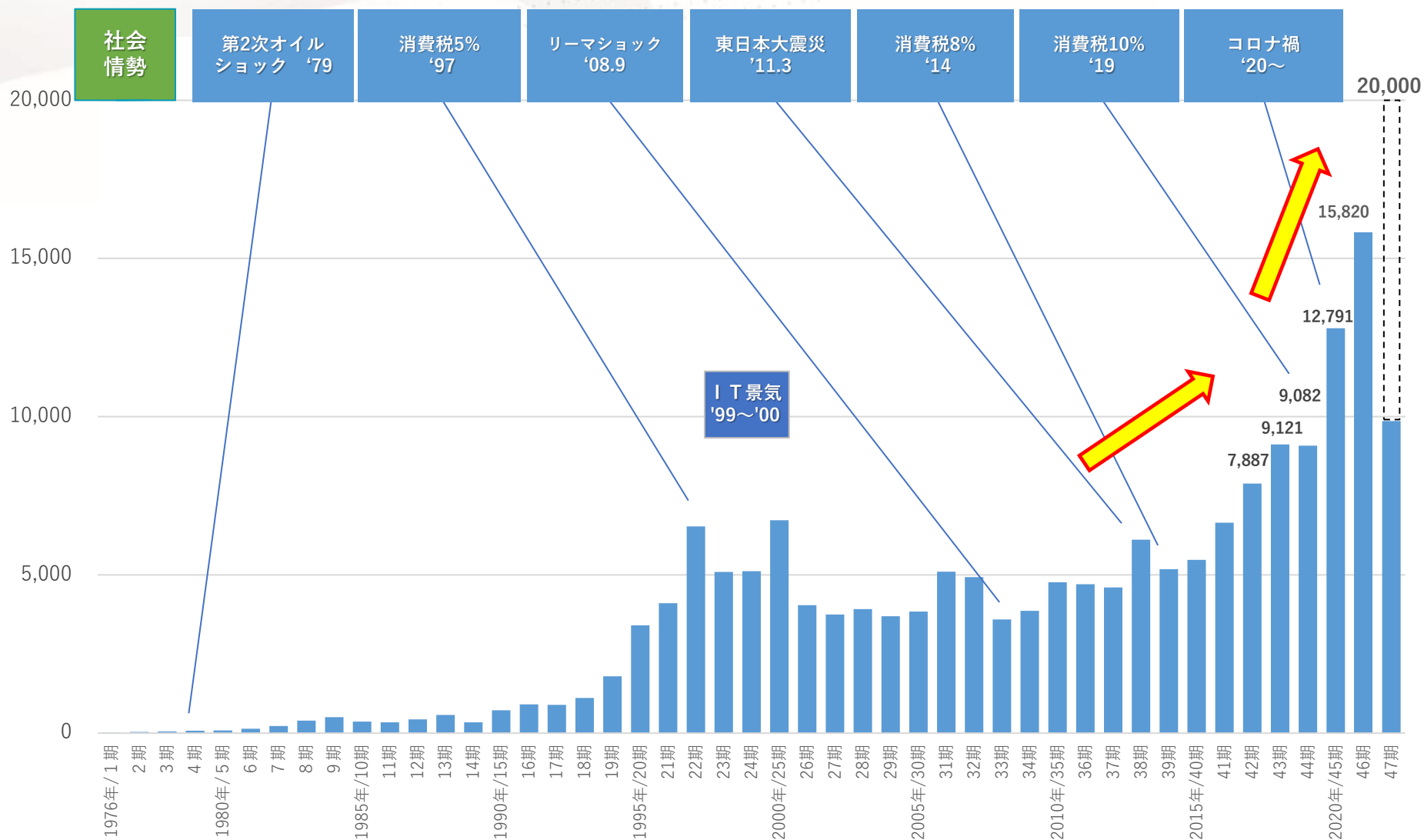
(3) 経営成績（単体）

（単位：百万円）

	2022年3月期第2四半期		2023年3月期第2四半期	
	実績	増減率	実績	増減率
売上高	6,737	+20.2%	8,559	+27.1%
営業利益	1,128	+28.1%	1,643	+45.7%
経常利益	1,203	+33.5%	1,916	+59.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	831	+34.0%	1,321	+58.9%

(4) 売上推移 (連結)

(単位：百万円)

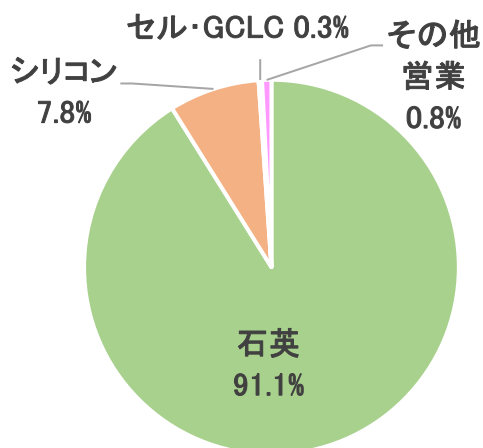


(5) 製品別売上高 (連結)

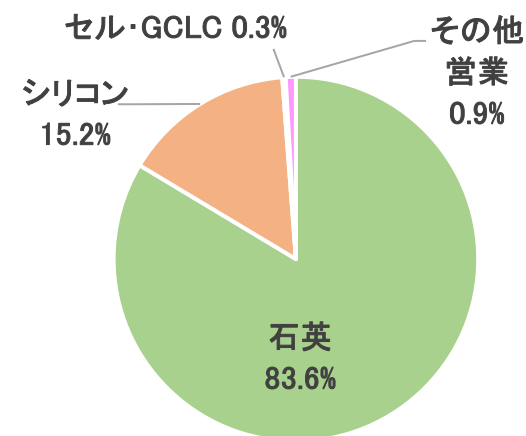
(単位：百万円)

主要製品	2022年3月期第2四半期			2023年3月期第2四半期		
	売上高	構成比	増減率	売上高	構成比	増減率
石英	6,919	91.1%	+30.4%	8,247	83.6%	+19.2%
シリコン	595	7.8%	△26.1%	1,501	15.2%	+152.1%
理化学機器 セル、GCLC	25	0.3%	+17.5%	31	0.3%	+24.7%
その他営業	58	0.8%	△6.5%	82	0.9%	+41.3%
総計	7,599	100.0%	+22.7%	9,863	100.0%	+29.8%

2022年3月期第2四半期



2023年3月期第2四半期



2. 2023年3月期業績予想

- (1) 2023年3月期業績予想の修正について（連結）
- (2) 2023年3月期業績予想（連結）
- (3) 2023年3月期年間配当予想の修正について



2. 2023年3月期業績予想

(1) 2023年3月期業績予想の修正について（連結）

（単位：百万円）

	2023年3月期予想			
	前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率
売上高	17,000	20,000	+ 3,000	+ 17.6%
営業利益	3,220	4,290	+ 1,070	+ 33.2%
経常利益	3,220	4,600	+ 1,380	+ 42.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,280	3,230	+ 950	+ 41.7%

※2022年10月31日業績予想の修正に関するお知らせによる公表値
※前回発表予想値は2022年3月期決算短信の公表値

注) %表示は当初計画からの増減率



【修正要因】

- ◇半導体製造プロセスにおける消耗品の底堅い需要による高水準の受注継続
- ◇中国第三工場の設備投資等を主とする増産対策効果
- ◇為替が円安方向に推移

(2) 2023年3月期業績予想 (連結)

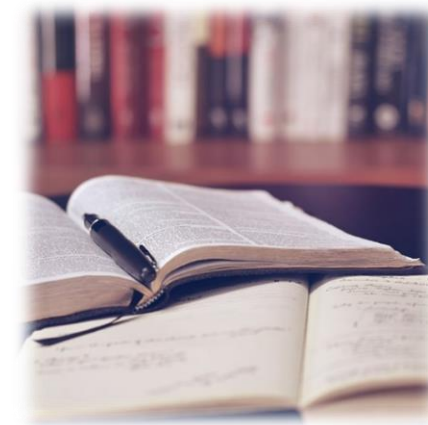
(単位：百万円)

	2022年3月期実績		2023年3月期予測	
	実績	増減率	予想	増減率
売上高	15,820	+23.7%	20,000	+26.4%
営業利益	3,164	+29.4%	4,290	+35.6%
経常利益	3,231	+36.4%	4,600	+42.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,200	+37.0%	3,230	+46.8%

※2022年10月31日業績予想の修正に関するお知らせによる公表値

【下期戦略】

- ◇中国第三工場の稼働拡大や各工場の生産性向上等による生産能力の更なる増強
- ◇シリコン製品の開発品・量産品の更なる売り込み強化、火加工製品等の高難易度製品の販売拡大
- ◇業務自動化・効率化などのDXの推進



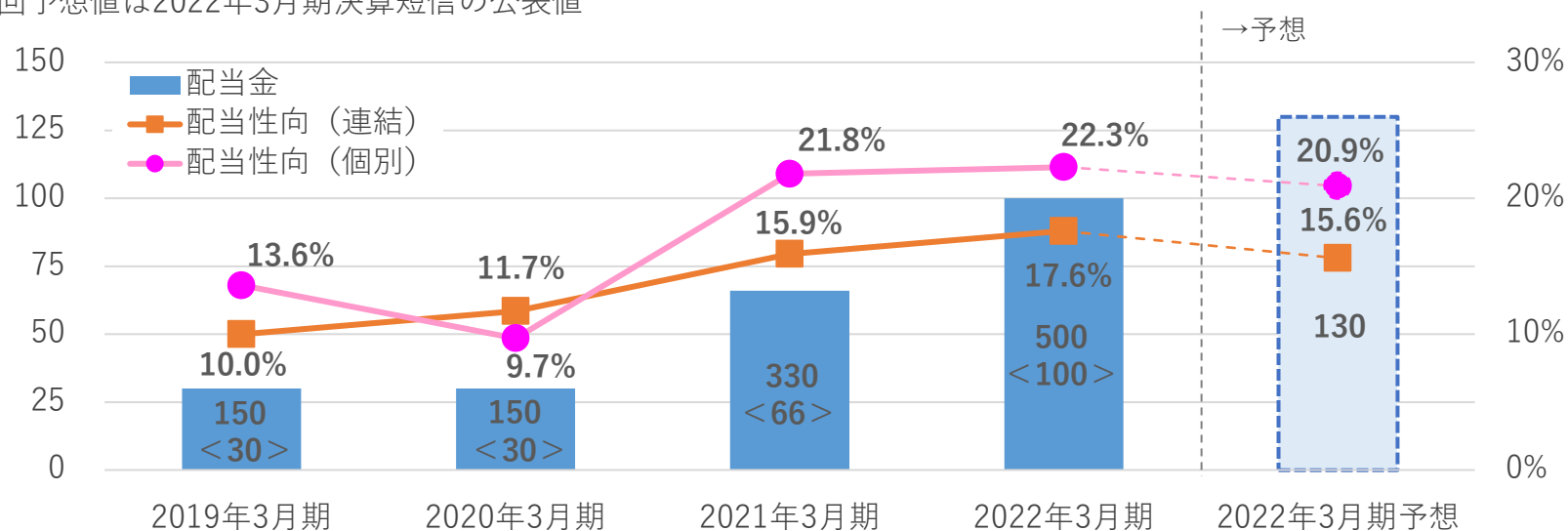
(3) 2023年3月期年間配当予想の修正について

(単位：円)

	2023年3月期予想	
	前回予想	今回修正予想
1株当たり配当金	100.00	130.00
配当性向(連結)	17.0%	15.6%
配当性向(単体)	23.9%	20.9%

※2022年10月31日配当予想の修正に関するお知らせによる公表値

※前回予想値は2022年3月期決算短信の公表値



※2022年10月1日をもって、当社株式を1株につき5株の割合で分割しております
 < > 内については、当該分割後を基準に算出した数値を表示しております

3. トピックス

- (1) アイシンテック株式会社子会社化
- (2) 株式分割
- (3) ESG経営への取り組み
- (4) SDGsへの対応



3. トピックス

(1) アイシンテック株式会社子会社化

当社グループの事業基盤の更なる充実を図るため、高純度石英ガラスをはじめ結晶シリコン、セラミックス、金属などの加工技術に定評のあるアイシンテック株式会社の全株式を取得し、完全子会社化を実施いたしました。

【株式取得日】 2022年7月22日（金）

【取得株式数】 300株（議決権所有割合 100.0%）

(2) 株式分割

投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、株式の流動性を高めるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的とし、2022年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

【分割により増加した株式数】

- ・ 株式分割前の発行済株式総数 780,000 株
- ・ 今回の分割により増加した株式数 3,120,000 株
- ・ 株式分割後の発行済株式総数 3,900,000 株
- ・ 株式分割後の発行可能株式総数 15,600,000 株



【その他】

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(3) ESG経営への取り組み

中期経営計画の主な戦略「④経営基盤強化」の中でも触れておりますとおり、当社では、ESG「(環境：Environment)、(社会：Social)、(企業統治：Governance)」を経営に取り入れ、企業価値の向上を目指しています。

「環境」につきましては、政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、低炭素・循環型社会への転換に貢献すべく、国内・海外（中国）の当社工場において、極力環境に配慮した製造工法を模索するとともに、廃棄物の削減や分別に鋭意取り組んでおります。

「社会」につきましては、半導体事業を通じて世界中の人々に便利で豊かな暮らしを提供することで社会貢献するとともに、企業活動を通じて適正な配当・納税を行うことで、広く株主・社会に利益を還元し、上場企業としての社会的責任を果たして参ります。

「企業統治」につきましては、取締役8名中3名を独立且つ社外取締役とすることで経営の客観性を担保するとともに、コーポレートガバナンスコード全83項目の適用を実施したガバナンス体制の構築に向けて取り組んでおります。



(4) SDGsへの対応

当社の主な事業領域である“半導体事業は”SDGsの目標を達成するために欠かせない要素技術です。長年の経験と確かな技術を元に、半導体製造装置に欠かせない画期的な製品を開発し、半導体製造装置メーカーへの販売、サポート活動を通じて、様々な環境問題や社会課題の解決に貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





テクノオーツ株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー

TEL: 03-5354-8171

FAX: 03-5354-8191

<https://www.techno-q.com/>

【免責事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承ください。